

消化器センター外科

I. スタッフ紹介

『消化器センター外科』

役職：消化器センター外科主任部長

氏名：寺嶋宏明 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本肝胆膵外科学会 評議員、日本肝胆膵外科学会 高度技能指導医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器センター外科部長

氏名：金澤旭宣 「専門領域：消化管外科、特に大腸外科・癌化学療法」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本内視鏡外科学会 評議員、日本内視鏡外科学会 技術認定医（大腸）、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医/暫定教育医、日本臨床腫瘍学会 暫定教育医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器センター外科副部長→2015年10月より部長へ昇格（2016年3月退職）

氏名：森章 「専門領域：肝胆膵・移植外科、消化器外科」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本肝胆膵外科学会 評議員、日本肝胆膵外科学会 高度技能指導医、日本移植学会 認定医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器センター外科副部長

氏名：上田修吾 「専門領域：消化管外科、特に胃外科・食道外科・癌化学療法」

資格：京都大学医学博士、日本外科学会 専門医・認定医、日本消化器外科学会 指導医・専門医、日本消化器外科学会 消化器がん治療認定医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本食道学会 食道科認定医/食道外科専門医、近畿外科学会 評議員

役職：消化器センター外科副部長

氏名：内田洋一朗 「専門領域：肝胆膵外科、消化器外科」

資格：関西医大医学博士、日本外科学会 専門医、日本消化器外科学会 専門医、日本肝臓学会 専門医、日本移植学会 移植認定医、日本肝胆膵外科学会 評議員、近畿外科学会 評議員

役職：消化器センター外科医員

氏名：山本健人 「専門領域：消化器外科、一般外科」

資格：日本外科学会 専門医

役職：消化器センター外科医員

氏名：岡本拓也 「専門領域：消化器外科、一般外科」

資格：日本外科学会 専門医

役職：消化器センター外科後期研修医（シニアレジデント）

氏名：後藤徹、松原弘侑、大野龍

II. 診療・治療の特徴

☆ 消化器センター外科の特色

医学研究所が設立母体である当院は科学的根拠に基づき、患者に最適かつ最良の治療方法を見つけだし、治療にあたることを理念とし医療を行っている。06年より従来の消化器内科と外科を統合し発足した消化器センターにおいても消化器癌の治療に際し、最新の研究成果・知見をいかに臨床に導入すべきかを検討しつつ、効率のよい集学的治療を目指している。ともすると敬遠されがちな再発癌への対応としては初期治療のみならず、厳重な術後フォローアップに力を入れ、早期診断、治療への新しい取り組みに努めている。

年間の全手術数は800件以上、全身麻酔件数が600件以上である。

食道癌

年間手術症例は10例。ごく早期の癌に内視鏡的粘膜切除を行う以外は、開胸・開腹手術を標準術式としている。進行食道癌に対しては術前化学療法を積極的に施行、良好な成績が得られている。症例によっては、開腹操作は腹腔鏡下や用手的腹腔鏡補助下（HALS）の、開胸操作は胸腔鏡下（VATS）の低侵襲手術を導入している。術後は必要に応じて化学療法を併用している。早期癌といえども予後不良な食道癌に対しては、徹底した集学的治療が必要と考えている

胃癌

年間手術症例は60～80例。早期胃癌については進行度に応じて、「内視鏡的粘膜切除術（EMR）か内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）」または「腹腔鏡補助下胃切除（幽門側胃切除 / 噴門側胃切除 / 胃全摘）」を選択する。通常の進行胃癌に対しては、幽門側胃切除または胃全摘+D2リンパ節郭清を標準術式としているが、高度進行胃癌（高度リンパ節転移例、スキルス胃癌など）に対しては、診断的腹腔鏡で病変を正確に評価した上で、「術前化学療法」を1～2ヶ月施行した後に、根治術を施行する治療戦略を施行し、良好な成績を得ている。

大腸癌

年間手術症例は150～180例。結腸癌の早期癌に対しては、消化器センター内科において内視鏡的切除術を第一選択として行っている。手術適応症例に対しては腹腔鏡下大腸切除術（年間100～120例）を原則としている。高度進行例でも根治性が期待できる切除可能進行癌においては、徹底したリンパ節郭清・隣接臓器合併切除を積極的に行っている。直腸癌では術後のQOLを考慮し、できる限り肛門温存、自律神経温存に努めている。なお、2014年より、直腸癌に対するda Vinciロボット支援手術を希望患者に対してのみ導入している。

大腸癌の大きな予後規定因子である肝転移に対しては積極的な肝切除を行っており、切除不能肝転移症例に対しても、全身化学療法により肝転移巣を縮小させた後に、原発巣と肝転移巣を切除する、“conversion therapy”も導入している。一方で、肝転移症例は切除後も高頻度に再発（肝、肺など）を認めるが、外科的切除（再肝切除/再々肝切除や肺切除/再肺切除）を積極的に組み入れて、長期生存を得られる症例も増加している。

肝癌

年間手術症例30～40例。肝細胞癌は、腫瘍因子（個数、位置、局在）と肝機能の総合的評価により治療法が選択・決定される。当科では、肝機能が良好（肝障害AまたはB）で単発または2-3個までであれば、積極的に切除を行っている。また、肝細胞癌は慢性肝障害（HBV感染、HCV感染）がベースにあるため高頻度に再発する疾患であるが、消化器内科との協力の下、術後は厳重なフォロー

アップを行っており、早期に再発を診断した上で、経肝動脈塞栓術（TACE）や経皮的ラジオ波焼灼術（RFA）などの治療を実践している。また、症例によっては再肝切除も考慮している。

一方、転移性肝癌（大腸癌由来）については、切除可能症例については積極的な肝切除を行っているが、切除不能症例でも、mFOLFOX6+分子標的治療薬（KRAS wild なら Cetuximab または Panitumumab、KRAS mutant なら Bevacizumab）の全身化学療法によって腫瘍が縮小化した場合には、切除の対象としている。また、肝切除後の再発症例でも、再肝切除や再々肝切除を積極的に行い、長期予後改善を目指している。

膵胆道癌

年間手術症例は 20～30 例。膵癌については、画像診断（MDCT, DWI-MRI, FDG-PET, perfusion CT など）や内視鏡的診断（EUS, EUS-FNA）の進歩により 1cm 以下の T1 症例のみならず Tis 症例の診断も可能となり、5 年生存率は fStage I で 100%、fStage II では 75% の成績を挙げている。進行膵癌については、拡大リンパ節郭清の意義が疑問視されているが、当科では神経叢郭清を含めた D2 リンパ節郭清を行い、門脈合併切除も積極的に行っている。進行膵体部癌には、腹腔動脈合併切除（DP-CAR）も積極的に行っている。また術後補助化学療法（1st choice: S-1, 2nd choice: Gemcitabine）を追加することで治療成績向上を目指している。一方切除不能進行膵癌に対しては、病変の状況により（局所進行か遠隔転移か）、全身化学療法（FOLFIRINOX や GEM+nab-PTX）や放射線化学療法（RT+S-1 または RT+GEM）を選択しており、これらの術前治療で切除に移行できた症例も経験している。

胆管癌については、血管浸潤例を含めて外科的切除を原則としており、中・下部胆管癌には亜全胃温存膵頭十二指腸切除、肝門部・上部胆管癌には肝切除+胆道再建を基本術式としている。縮小手術（胆管切除+胆道再建+リンパ節郭清）は、非常に早期の胆管癌や超高齢や合併症を有する risk の高い症例に対してのみ行っている。広範囲進展型胆管癌では、術前門脈塞栓後に、肝膵同時切除（HPD）を施行する。また、門脈合併切除再建のみならず肝動脈切除再建にも積極的に取り組んでいる。

胆嚢癌については、壁深達度に応じて、m 癌は単純胆摘（全層）、mp 癌は胆摘+リンパ節郭清、ss 癌は肝床切除+リンパ節郭清（+胆道再建）、se 癌以上では肝切除（S4a+S5 切除または右肝切除）+胆道再建+リンパ節郭清、を基本術式としている。

胆道癌で葉切除以上の肝切除が必要でかつ残肝容量が少ない場合には、術前門脈塞栓術（経皮経肝的アプローチ）を行い、残肝肥大を得た上での安全な手術を実施している。

その他

胆石症は年間 150～180 例（腹腔鏡下切除は 100～150 例）、ヘルニアは年間 100～150 例であり、腹壁癒痕ヘルニアや鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下手術を導入している（2015 年の腹腔鏡下ヘルニア手術は 41 病変）。

医療設備： MRI、MD-CT、造影超音波診断装置、血管造影装置、RFA（ラジオ波焼灼装置）、腹腔鏡下手術装置、超音波外科吸引装置（CUSA）、VIO、Vincent 3D 画像解析システム、da Vinci ロボット支援外科手術システム、内視鏡手術システム

Ⅲ. 研究

①主催研究会

★北大阪消化器外科合同カンファレンス（北野病院、関西電力病院、大阪府済生会野江病院の合同勉強会）：第 13 回－2015/11/20（金）

★消化器センターK2-Net：第 12 回－2015/7/9（木）

②研究活動内容；文部科学省・厚生労働省・その他団体からの研究助成

- ★内田洋一朗：肝虚血再灌流障害における Galectin-9 の役割の解明（学術研究助成基金助成金 H27-29 年度 基盤研究 C）
- ★内田洋一朗：肝虚血再灌流障害におけるリコモジュリンの抗炎症作用の機序解明（旭化成ファーマ共同研究助成費費）
- ★寺嶋宏明、内田洋一朗：自然免疫支配下の T 細胞の存在意義の追求 - なぜ肝障害を制御できるのか？ - （挑戦的萌芽研究 平成 25-27 年度）
- ★寺嶋宏明、内田洋一朗：トロノボモジュリンによる肝虚血再灌流障害の抑制効果の解明（学術研究助成基金助成金 H27-29 年度 基盤研究 C）

③共同研究施設

- ☆ 京都大学 肝胆膵移植外科
- ☆ 京都大学 消化管外科
- ☆ 三重大学 遺伝子・免疫細胞治療学教室

消化器センター外科 研究課題（科研費、臨床試験など）と研修会

【上部消化管】

1. 高齢者進行・再発胃癌症例に対する TS-1+ドセタキセル（DTX）併用化学療法の第Ⅱ相臨床試験（OGSG 0902）（上田修吾）
2. 大型の胃 GIST に対する術前イマチニブ療法の日韓共同第Ⅱ相試験（上田修吾）
3. 悪液質を伴う進行再発胃がんの化学療法に対するプロシユアの有用性に関する第Ⅱ相試験（上田修吾）
4. TS-1 術後補助化学療法後の再発胃癌症例に対する TS-1+CDDP（SP）療法と Capecitabine+CDDP（XP）療法の無作為化第Ⅱ相試験（OGSG1103；HERBIS-2）（上田修吾）
5. 測定可能病変を有していない進行再発胃癌を対象とした S-1+DTX 療法と S-1+CDDP 療法のランダム化第Ⅱ相試験（OGSG1104；HERBIS-3）（上田修吾）
6. 測定可能病変を有する HER2 陰性切除不能胃癌症例に対する TS-1+CDDP（SP）療法とカペシタビン+CDDP（XP）療法の無作為化第Ⅱ相臨床試験（OGSG1105；HERBIS-4A）（上田修吾）
7. 切除不能進行胃癌に対する TS-1+CDDP+CPT-11（IPS）併用療法第Ⅰ／Ⅱ相臨床試験（OGSG1106；HERBIS-4B）（上田修吾）
8. 腹膜転移を有する進行胃癌に対するドセタキセル+ティーエスワン+シスプラチン併用療法（DCS 療法）による導入化学療法の臨床第Ⅱ相試験（KUGC06（京都大学消化管外科）（上田修吾）
9. フッ化ピリミジン系薬剤とプラチナ系薬剤との併用療法に不応となった進行・再発食道癌に対するドセタキセル単独療法とパクリタキセル単独療法のランダム化比較第Ⅱ相試験（OGSG 1201）（上田修吾）
10. イリノテカン+トラスツズマブ併用療法の進行・再発 HER2 陽性胃癌既治療例に対する多施設第Ⅱ相試験（OGSG1203；HERBIS-5）（上田修吾）
11. 根治切除可能な大型 3 型/4 型胃癌に対する術前 TS-1+CDDP 併用化学放射線療法第Ⅰ／Ⅱ相臨床試験（OGSG1205）（上田修吾）
12. StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としての TS-1+Docetaxel 併用療法と TS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験（JACCRO GC-07）（上田修吾）
13. StageⅢの治癒切除胃癌症例における TS-1 術後補助化学療法の予後予測因子および副作用発現の危険因子についての探索的研究（JACCRO GC-07 AR）（上田修吾）
14. 胃癌術後患者への継続的栄養指導の介入効果の検討（北野病院 栄養課・上田修吾）

15. 胃切除術周術期の栄養介入による術後回復に及ぼす影響に関する検討（北野病院 消化器外科・上田修吾）
16. HER2 陽性・測定可能病変を有さない進行再発胃癌に対する TS-1+CDDP+Trastuzumab (SPT) 3 週サイクル併用療法第 I 相試験 (OSGS1202; HERBIS-1B) (上田修吾)
17. 腹膜播種を伴う胃癌に対する S-1+パクリタキセル経静脈・腹腔内併用療法の第 II 相臨床試験 (先進医療) (上田修吾)
18. 腹膜播種を伴う胃癌に対する S-1/オキサリオプラチン+パクリタキセル腹腔内投与併用療法の第 II 相臨床試験 (先進医療) (上田修吾)
19. 根治切除可能な漿膜浸潤を伴う胃癌に対する周術期化学療法 (TS-1、パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法) 第 II 相試験 (先進医療) (上田修吾)
20. 高度リンパ節転移を伴う進行胃癌に対するカペシタビン+シスプラチン療法の第 II 相試験 (OGSG1401) (上田修吾)
21. 大型 3 型/4 型胃癌に対する術前 TS-1+CDDP+DTX 併用療法による第 II 相臨床試験 (OGSG1402) (上田修吾)

【下部消化管】

22. 治癒切除結腸癌 (Stage III) を対象としたフッ化ピリミジン系薬剤を用いた術後補助化学療法の個別化治療に関するコホート研究 (B-CAST) (金澤旭宣)
23. 術後補助化学療法に Oxaliplatin を用いた大腸癌再発症例に対しての FOLFOX、XELOX±BV の再投与の検討 (多施設共同研究) (金澤旭宣)
24. 直腸癌手術後における生活の質の調査 (直腸術後 QOL study: 京大消化管外科) (金澤旭宣)
25. 日本人 Stage II および Stage III 結腸癌治癒切除例に対する OncotypeDX® Colon Cancer Assay 再発スコアの妥当性に関する研究 (金澤旭宣)
26. Fluoropyrimidine, Oxaliplatin, Irinotecan を含む化学療法に不応または不耐の KRAS 野生型進行・再発結腸・直腸癌に対する Regorafenib と cetuximab の逐次投与と cetuximab と regorafenib の逐次投与のランダム化第 II 相試験 (金澤旭宣)
27. Da Vinci Si Surgical System によるロボット支援自律神経温存直腸癌手術の臨床応用に関する第 II 相試験 (金澤旭宣)
28. Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法における 5-FU 系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第 III 相比較臨床試験 (金澤旭宣)
29. 切除不能な進行・再発大腸癌に対する初回治療としての FOLFOXIRI+ベバシズマブ療法 多施設共同第 II 相試験 (金澤旭宣)
30. 切除不能な進行・再発大腸癌に対する 2 次治療としての XELIRI with/without Bevacizumab 療法と FOLFIRI with/without Bevacizumab 療法の国際共同第 III 相ランダム化比較試験 (金澤旭宣)
31. 治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としての カペシタビン/LV5FU2+ベバシズマブ療法後の XELOX/FOLFOX +ベバシズマブ 逐次療法と XELOX /FOLFOX +ベバシズマブ併用療法の 多施設共同ランダム化第 III 相臨床試験 (金澤旭宣)
32. 再発危険因子を有するハイリスク Stage II 結腸がん治癒切除例に対する 術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法の至適投与 期間に関するランダム化第 III 相比較臨床試験 (金澤旭宣)

【肝・胆・膵】

33. 肝虚血再灌流障害における Galectin-9 の役割の解明 (内田洋一郎、平尾浩史、門野賢太郎) (学術研究助成基金助成金 H27-29 年度 基盤研究 C)
34. トロンボモジュリンによる肝虚血再灌流障害の抑制効果の解明 (寺嶋宏明、内田洋一郎、門野賢太郎) (学術研究助成基金助成金 H27-29 年度 基盤研究 C)

35. 肝虚血再灌流障害におけるリコモジュリンの抗炎症作用の機序解明（旭化成ファーマ共同研究助成費）（内田洋一郎、門野賢太郎、寺嶋宏明）
36. 最大限の病変摘出と機能温存を両立するパルスジェットメスの開発（経済産業省 東北経済産業局 地域新成長産業創出促進事業（先進医療機器開発等産学連携プロジェクト事業））（東北大学との共同研究）（内田洋一郎）
37. 肝障害における自然免疫の機能解明（財団創設 80 周年記念事業 探索医学プロジェクト）（内田洋一郎、門野賢太郎、平尾浩史）
38. TLR4 (Toll-like receptor 4) 経路に関するリコモジュリンの有用性の検討（旭化成ファーマ学術研究助成費）（内田洋一郎、門野賢太郎）
39. 抗酸化栄養素を含有する栄養剤を用いたマウス肝障害モデルにおける研究（イーエヌ大塚学術研究助成費）（内田洋一郎、門野賢太郎）
40. 急性胆道疾患に併発する DIC におけるリコモジュリンの有用性に関する検討（内田洋一郎、寺嶋宏明）
41. 膵癌術前化学療法としての Gemcitabine+S-1 療法（GS 療法）の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験（Prep-02/JSAP-05）（寺嶋宏明、内田洋一郎）
42. FDG-PET 陽性リンパ節転移を伴う切除可能胆道癌に対する術前ゲムシタビン/シスプラチン/S-1 併用術前化学療法（GCS 療法）の有効性・安全性試験（KHB01201）（寺嶋宏明、内田洋一郎）
43. C 型肝炎関連肝細胞癌切除後インターフェロン補助療法の臨床的意義に関する研究（KHB01203）（寺嶋宏明、内田洋一郎）
44. 胆道癌における脈管合併切除再建例の成績（KHB01205）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
45. 肝葉切除を必要とする腫瘍形成性肝内胆管癌における胆管切除再建の意義（KHB01206）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
46. 高度脈管侵襲を伴う進行肝細胞癌に対する肝切除術と術後肝動注化学療法の有用性に関する臨床研究（KHB01207）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
47. 肝葉切除を伴う胆道癌切除例に対する Gemcitabine (GEM) または S-1 の術後補助化学療法の無作為化第Ⅱ相比較試験（KHB01208）（寺嶋宏明、内田洋一郎）
48. 切除不能胆道癌に対する GEM/CDDP/S-1 と GEM/CDDP を比較するランダム化第Ⅲ相試験（MITSUBA-KHB01401）（寺嶋宏明、内田洋一郎）
49. 肝中央切除術を施行した肝切除症例における術後胆汁漏予防策の検討（京大関係病院 多施設共同臨床試験）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
50. 再肝切除症例の術後癒着の状態と癒着防止対策の検討（京大関係病院 多施設共同臨床試験）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
51. 肝切除後肝不全予測に関する外的妥当性の検証（京大関係病院 多施設共同臨床試験）（寺嶋宏明）
52. 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究（日本神経内分泌腫瘍研究会 多施設共同臨床試験）（内田洋一郎、寺嶋宏明）
53. ゲムシタビン耐性膵癌患者を対象とした TAS-118 と S-1 のランダム化第Ⅲ相比較試験（TAS-118 GRAPE 試験）（内田洋一郎、寺嶋宏明）

【その他】

54. CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第Ⅱ相臨床試験（三重大学）（上田修吾）
55. 稀少腫瘍培養モデル作製の研究（富山大学・京都大学）（上田修吾）
56. ハイリスク消化管間質腫瘍（GIST）に対する完全切除後の治療に関する研究（GIST 研究会）（上田修吾）

【主催研究会】

- ★北大阪消化器外科合同カンファレンス（北野病院、関西電力病院、大阪府済生会野江病院の合同勉強会）：第 13 回－2015/11/20（金）
- ★消化器センターK2-Net：第 12 回－2015/7/9（木）

2015年4月～2016年3月 手術症例数										
☒ (平成25年4月～平成26年3月の集計の場合はここにチェック)										
施設		北野病院 消化器外科								
記入者		寺嶋宏明								
1	全手術数（外来手術を含める）								805 例	
2	鏡視下手術（補助下手術を含む、EMR・ESDは含まず）								372 例	
3	全麻手術数								649 例	
4	緊急手術数								141 例	
5	術式別手術件数								※うち鏡視下手術 (下記記入例参照)	
(1)	食道癌切除術								2 例	0 例
(2)	幽門側胃切除術（幽門保存切除術を含む）								37 例	16 例
(3)	胃全摘術（噴門側胃切除術を含む）								36 例	1 例
(4)	結腸切除術								80 例	51 例
(5)	直腸前方切除術								77 例	61 例
(6)	直腸切断術								8 例	7 例
(7)	肝切除術（葉切除以上）								11 例	0 例
(8)	肝切除術（区域・亜区域切除術）								9 例	0 例
(9)	肝切除術（上記以外）								19 例	10 例
(10)	膵頭十二指腸切除術								19 例	0 例
(11)	膵体尾部切除術（胃癌手術に伴うものは除く）								6 例	0 例
(12)	膵切除術（その他）								0 例	0 例
(13)	乳癌手術								0 例	0 例
(14)	胆嚢摘出術								165 例	114 例
(15)	脾摘術								1 例	1 例
(16)	虫垂切除術								61 例	47 例
(17)	ヘルニア手術（小児を除く）								111 例	31 例
(18)	良性肛門疾患に関する手術								0 例	0 例
(19)	小児外科手術（ヘルニアも含む）								0 例	0 例
※ 鏡視下手術（補助下手術を含む）例数をお書きください。EMR・ESDは除きます。 例えば、胆嚢摘出術で鏡視下手術が29例、開腹手術が3例であれば、 胆嚢摘出術										
								32 例	29 例	
以上										

学会発表

1. 飯田 拓、寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、上田修吾、金澤旭宣 大腸癌両葉多発肝転移に対する集学的治療の成績：有用性と問題点について 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
2. 岩村宣重、飯田 拓、寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、上田修吾、金澤旭宣 閉塞性黄疸に対する術前胆道ドレナージと周術期合併症との関連性 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
3. 後藤 徹、内田洋一郎、松原弘侑、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、飯田 拓、上田修吾、金澤旭宣、寺嶋宏明 当院における臍全摘術後の治療成績と問題点 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
4. 内田洋一郎、平尾浩史、門野賢太郎、田中宏和、吉富摩美、飯田 拓、上田修吾、金澤旭宣、上本伸二、寺嶋宏明 肝虚血再灌流障害と自然免疫の新しいメカニズムの解明-T cell / Macrophage Cross-Talk- 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
5. 松原弘侑、飯田 拓、後藤 徹、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、上田修吾、金澤旭宣、寺嶋宏明 血液透析患者における消化器外科手術例の検討 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
6. 森 章(京大)、海道利実、飯田 拓、秦浩一郎、植村忠廣、藤本康弘、小川晃平、岡島英明、上本伸二 門脈血栓症例に対する肝移植術後合併症 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
7. 藤本康弘、小川晃平、奥村晋也、飯田 拓、八木真太郎、田浦康二郎、森 章、波多野悦朗、海道利実、岡島英明、上本伸二 生体部分肝移植における複数の静脈再建 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
8. 小川晃平、海道利実、岡島英明、森 章、藤本康弘、植村忠廣、秦浩一郎、吉澤 淳、上本伸二 脳死肝腎同時移植の経験 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
9. 奥野将之、波多野悦朗、笠井洋祐、西尾太宏、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 同時性切除困難大腸癌肝転移に対する liver first approach の是非 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
10. 奥村晋也、海道利実、濱口雄平、藤本康弘、小川晃平、森 章、波多野悦朗、増井俊彦、水本雅己、岡島英明、高折恭一、上本伸二 臍癌切除症例において術前サルコペニアは予後因子となりうるか 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
11. 瀬尾 智、波多野悦朗、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、海道利実、岡島英明、上本伸二 腹腔鏡下肝切除の開腹手術へのフィードバックとしての腹腔鏡補助下グラフト肝摘出術 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
12. 波多野悦朗、井口公太、山中健也、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 Validation of the conventional resection criteria in patients with hepatocellular carcinoma in terms of incidence of posthepatectomy liver failure and long-term prognosis 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
13. 安近健太郎、波多野悦朗、小島秀信、瀬尾 智、田浦康二郎、藤本康弘、小川晃平、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 高度脈管侵襲を伴う肝細胞癌に対する集学的治療～salvage 外科治療の可能性～ 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
14. 濱口雄平、海道利実、奥村晋也、伊藤孝司、藤本康弘、小川晃平、森 章、Ahmed Hammad、波多野悦朗、上本伸二 新たなサルコペニア関連因子の肝細胞癌切除後アウトカムに与える影響 第115回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
15. 佐藤元彦、波多野悦朗、武地 一、原田久子、近藤祥司、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 高齢者男性における肝切除後せん妄に対

- する抑肝散周術期投与の無作為比較試験 第 115 回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
16. 楊 知明、波多野悦朗、山中健也、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 肝内胆管癌の切除成績は改善しているか? 第 115 回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
 17. 海道利実、濱口雄平、奥村晋也、藤本康弘、小川晃平、田浦康二郎、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二肝臓外科における全身予備能評価としての術前サルコペニアの意義 第 115 回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
 18. 健人(神戸中央市民)、三木 明、喜多亮介、増井秀行、木下裕光、阪本裕亮、岡田和幸、近藤正人、瓜生原健嗣、小林裕之、橋田裕毅、貝原 聡、細谷 亮 腹腔鏡下幽門側胃切除術の治療成績と術前診断の正確性 第 115 回日本外科学会 2015/4/16 (名古屋)
 19. 網本久敬、内田洋一郎、岩村宣亜、松原弘侑、井上善景、吉富摩美、飯田 拓、上田修吾、金澤旭宣、寺嶋宏明 膵管癒合不全に伴う同時性多発浸潤性膵管癌の一例 第 197 回近畿外科学会 2015/5/9 (大阪)
 20. 船本知里、秦浩一郎、瀬尾 智、川口道也、新田隆士、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二胆嚢癌に対する胆嚢静脈還流域の肝切除-胆嚢動脈 ICG 注入蛍光法による術中 Navigation を用いた 1 症例- 第 197 回近畿外科学会 2015/5/9 (京都)
 21. 内田洋一郎 PICC について PICC テクニカルコース/ トレーニングセミナー 2015/5/16(東京)
 22. 内田洋一郎、寺嶋宏明、飯田 拓、高 忠之 肝内胆管癌に対する集学的治療戦略 第 51 回日本肝臓学会総会 2015/5/21 (熊本)
 23. 森 章(京大)、上田佳秀、上本伸二 成人生体肝移植の成績と課題-原疾患別検討 第 51 回日本肝臓学会総会 2015/5/21 (熊本)
 24. 濱口雄平、海道利実、奥村晋也、藤本康弘、小川晃平、森 章、波多野悦朗、上本伸二 術前サルコペニアの肝細胞癌切除後短期および長期予後に与える影響 第 51 回日本肝臓学会総会 2015/5/21 (熊本)
 25. 松原弘侑、寺嶋宏明、後藤 徹 発症後早期に診断・治療し得た Winslow 孔ヘルニアの 1 例 第 13 回日本ヘルニア学会 2015/5/22 (名古屋)
 26. 後藤 徹、寺嶋宏明 当院における成人鼠径ヘルニアに対する術式選択の変遷と治療成績 第 13 回日本ヘルニア学会 2015/5/22 (名古屋)
 27. 森 章(京大)、海道利実、安井良僚、小川絵里、八木真太郎、堀 智英、飯田 拓、吉澤 淳、秦浩一郎、小川晃平、藤本康弘、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 脳死分割肝移植の現状と課題 第 33 回日本肝移植研究会 2015/5/28 (神戸)
 28. 山内淳嗣、八隅秀二郎、上田修吾 LECS 導入後の問題点について 第 89 回日本消化器内視鏡学会総会 2015/5/29 (名古屋)
 29. 内田洋一郎、寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜、飯田 拓 当科における胆道癌に対する肝膵同時切除の治療成績の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
 30. 寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜、内田洋一郎、飯田 拓 胆道癌に対する胆道再建を伴う広範囲肝切除の手術手技と短期治療成績 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
 31. 後藤 徹、寺嶋宏明、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、飯田 拓 当院における術前門脈塞栓術の適応とその有効性、安全性の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11. (東京)
 32. 飯田 拓、寺嶋宏明、内田洋一郎、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜 肝中央 2 区域切除および S4+前区域腹側切除の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
 33. 松原弘侑、飯田 拓、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、内田洋一郎、寺嶋宏明 術前診断困難であった下部胆管原発神経内分泌腫瘍の 1 切除例 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11(東京)
 34. 岩村宣亜、飯田 拓、松原弘侑、後藤 徹、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、寺嶋宏明 膵

頭部領域腫瘍に対する術前胆道ドレナージの周術期合併症への影響 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)

35. 寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜、内田洋一朗、飯田 拓 同時性大腸癌肝転移治療における術前化学療法導入、原発巣切除および肝切除のタイミングについての検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
36. 森 章 (京大)、八木真太郎、堀 智英、秦浩一郎、小川晃平、藤本康弘、波多野悦朗、海道利実、岡島英明、上本伸二 成人再肝移植症例の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
37. 山本健人 (神戸中央市民)、小森淳二、三木 明、喜多亮介、増井秀行、木下裕光、阪本裕亮、岡田和幸、近藤正人、瓜生原健嗣、小林裕之、橋田裕毅、貝原 聡、細谷 亮 急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術症例の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
38. 海道利実、小川晃平、藤本康弘、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 当科肝移植における最近のイノベーション 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
39. 波多野悦朗、奥野将之、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 同時性大腸癌肝転移に対する集学的治療における解決すべき問題点 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
40. 藤本康弘、小川晃平、吉澤 淳、田浦康二郎、飯田 拓、堀 智英、八木真太郎、秦浩一郎、森 章、波多野悦朗、岡島英明、海道利実、上本伸二 生体部分肝移植ドナー手術の安全性、質的向上への取り組み 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
41. 和田征大、波多野悦朗、楊 知明、奥田雄紀浩、中村直彦、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、海道利実、上本伸二 肝切除後ドレーン非留置の安全性と有用性に関する検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
42. 楊 知明、波多野悦朗、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 肝内胆管癌の切除後成績は改善しているか? 当院での過去 21 年の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
43. 中村直彦、波多野悦朗、井口公太、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、森 章、海道利実、岡島英明、上本伸二 Incidental gallbladder cancer における手術成績と長期予後の検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
44. 藤 浩明、波多野悦朗、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 difficulty scoring system を用いた腹腔鏡下肝切除術の短期成績評価 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
45. 政野裕紀、趙 向東、藤本康弘、小林淳志、奥村晋也、濱口雄平、吉村美緒、土井淳司、植村忠廣、小川晃平、森 章、上本伸二 ラット 15%過小グラフト肝移植、95%肝切除における門脈下大静脈シャントによる門脈圧制御の肝再生促進効果 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
46. 北嶋俊寛、海道利実、濱口雄平、八木真太郎、田浦康二郎、藤本康弘、小川晃平、森 章、岡島英明、上本伸二 C 型肝硬変に対する肝移植における血清線維化マーカーFIB4-index の有用性 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
47. 小林淳志、海道利実、濱口雄平、奥村晋也、藤本康弘、小川晃平、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 肝癌肝切除後の骨格筋量と質の推移に関する検討 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
48. 奥村晋也、海道利実、濱口雄平、藤本康弘、森 章、田浦康二郎、安近健太郎、増井俊彦、小川晃平、波多野悦朗、上本伸二 胆道癌切除症例における術前サルコペニアの意義 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
49. 佐藤元彦、波多野悦朗、住吉真治、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡

- 島英明、海道利実、羽賀博典、上本伸二 肝内胆管癌における IgG4 陽性形質細胞浸潤の意義 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
50. 奥野将之、波多野悦朗、笠井洋祐、西尾太宏、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 大腸癌肝転移に対する RFA の是非 第 27 回日本肝胆膵外科学会 2015/6/11 (東京)
51. 後藤 徹、寺嶋宏明、森 章、松原弘侑、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、上田修吾、金澤旭宣 肝臓手術執刀への道 -後期研修医の立場から- 第 40 回日本外科系連合学会 2015/6/18 (東京)
52. 海道利実、佐藤朝日、小川晃平、藤本康弘、森 章、波多野悦朗、上本伸二 肝移植周術期感染症対策に関するイノベーション 第 40 回日本外科系連合学会 2015/6/18 (東京)
53. 山本健人、寺嶋宏明、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、内田洋一郎、上田修吾、森 章、金澤旭宣 ビデオコンテスト:肝後区域切除 第 10 回関西肝臓外科医育成の会 2015/6/27 (大阪)
54. Masataka Ikeda, Takeharu Yamanaka, Kentaro Yamazaki, Kensei Yamaguchi, Kei Muro, Tetsuya Kusumoto, Hiroyuki Uetake, Takeo Sato, Takeshi Kato, Tomohiro Nishina, Akiyoshi Kanazawa, Eiji Oki, Calvin Chao, Tara Maddala, Jayadevi Krishnakumar, Kiwamu Akagi, Atsushi Ochiai, Yasuo Ohashi, Atsushi Ohtsu, Takayuki Yoshino Validation study of the 12-gene Recurrence Score (RS) in patients (pts) with stage II and III colon cancer (CC) without adjuvant chemotherapy; SUNRISE Study 17th World Congress on Gastrointestinal Cancer -ESMO-GI- 2015/7/1 (Barcelona, Spain)
55. 上田修吾 当院で経験した気管・気管支浸潤を伴う食道癌症例の治療方針の検討 第 69 回日本食道学会学術集会 2015/7/2 (横浜)
56. 垣内真子、内田洋一郎、山崎みどり、山田信子、福田美由紀、阿賀千香子、池上由利子、野田祥子、松岡 森、長谷川美里、井下春美、北出順子、藤川 潤、佐藤正人 NST 活動に求められる臨床検査技師の役割日本外科代謝栄養学会 第 52 回学術集会 2015/7/2 (東京)
57. 海道利実、小川晃平、藤本康弘、八木真太郎、森 章、岡島英明、玉井由美子、稲垣暢也、上本伸二 エビデンスに基づく肝移植周術期栄養管理と術前サルコペニアの意義 第 52 回日本外科代謝栄養学会学術集会 2015/7/2 (東京)
58. 後藤 徹、内田洋一郎、松原弘侑、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、上田修吾、金澤旭宣、寺嶋宏明 肝嚢胞腺癌と鑑別困難であった肝中央 2 区域切除術を施行した 2 症例 第 37 回日本癌局所療法研究会 2015/7/10 (千葉)
59. 松原弘侑、金澤旭宣、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、上田修吾、寺嶋宏明 術前放射線化学療法を併用した腹腔鏡下進行下部直腸癌手術の検討 第 37 回日本癌局所療法研究会 2015/7/10 (千葉)
60. 森 章 (京大)、海道利実、小川晃平、藤本康弘、秦浩一郎、堀 智英、八木真太郎、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 成人生体肝移植における肝静脈再建と門脈再建の標準化 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
61. 山本健人 (神戸中央市民)、近藤正人、橋田裕毅、小森淳二、三木 明、喜多亮介、増井秀行、木下裕光、阪本裕亮、岡田和幸、瓜生原健嗣、小林裕之、貝原 聡、細谷 亮 内側アプローチを主体とした「はさみうち郭清」による安全かつ至適な腹腔鏡下横行結腸切除術 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
62. 寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、飯田 拓、上田修吾、金澤旭宣 同時性大腸癌肝転移における術後補助化学療法や肝切除後再発に対する外科的治療介入の意義 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
63. 岩村宣亜、金澤旭宣、松原弘侑、後藤 徹、井上善景、吉富摩美、内田洋一郎、飯田 拓、上田修吾、寺嶋宏明 当科における大腸癌イレウスの治療戦略〜Self-Expanding Metal Stent : SEMS

導入に伴う短期成績の推移～第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)

64. 飯田 拓、寺嶋宏明、内田洋一朗、松原弘侑、岩村宣重、上田修吾、金澤旭宣 腭頭部領域癌に対する腭頭十二指腸切除術式の変遷:SMA first approach と Blumgart 変法の治療成績について 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
65. 上田修吾、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣重、内田洋一朗、金澤旭宣、寺嶋宏明 StageIV 胃癌における胃切除術の意義 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
66. 後藤 徹、寺嶋宏明、松原弘侑、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、内田洋一朗、飯田 拓、上田修吾、金澤旭宣 後期研修医が解析する京大式肝実質切除法ー高度技能指導医との対比ー 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
67. 松原弘侑、金澤旭宣、後藤 徹、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、内田洋一朗、飯田 拓、上田修吾、寺嶋宏明 腹腔鏡下直腸癌手術における Reduced Port Surgery の導入と手技の定型化 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
68. 岡崎 智、大西 直、中田 健、大川 淳、豊川晃弘、濱田哲宏、福永 睦、金澤旭宣 オキサリプラチン使用時のクリップを使った有害事象判定方法 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
69. 岡村亮輔、長谷川傑、河田健二、山之口賢、金澤旭宣、山口高史、財間正純、門川佳央、姜 貴嗣、坂井義治 腹腔鏡下低位前方切除術における一時的人工肛門造設の意義 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
70. 宮内雄也、波多野悦朗、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、海道利実、岡島英明、上本伸二 肝細胞癌の術後成績に対する降圧剤の影響 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
71. 海道利実、佐藤朝日、小川晃平、藤本康弘、八木真太郎、堀 智英、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二エビデンスに基づく肝移植周術期栄養・感染対策バンドルの確立と有用性の検証 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
72. 北嶋俊寛、海道利実、濱口雄平、八木真太郎、藤本康弘、小川晃平、森 章、岡島英明、上本伸二 C 型肝硬変に対する肝移植における FIB4-index の意義 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
73. 小林淳志、海道利実、濱口雄平、奥村晋也、藤本康弘、小川晃平、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 肝癌肝切除後における術後骨格筋量と質の推移に関する検討 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
74. 波多野悦朗、井口公太、山中健也、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 どこまで切れるか?術後肝不全と予後からみた肝細胞癌における術式選択基準 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
75. 濱口雄平、海道利実、奥村晋也、藤本康弘、小川晃平、森 章、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 肝細胞癌切除術後短期および長期成績に対する術前サルコペニアの意義 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
76. 藤 浩明、波多野悦朗、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 高齢者における腹腔鏡下肝部分切除の現状と方向性 第 70 回日本消化器外科学会 2015/7/15 (静岡)
77. 谷口浩也、山崎健太郎、江見泰徳、沖 英次、辻 晃仁、室 圭、吉野孝之、山中竹春、加藤健志、金澤旭宣 切除不能大腸癌初回治療としての FOLFOXIRI+ベバシズマブ療法多施設共同 II 相試験(QUATTRO 試験)-初期安全性報告- 第 13 回日本臨床腫瘍学会学術集会 2015/7/16 (札幌)
78. 寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣重、井上善景、吉富摩美、内田洋一朗、上田修吾、金澤旭宣 尾状葉の巨大肝細胞癌を安全に切除するための工夫 第 51 回日本肝臓研究会 2015/7/23 (神戸)

79. 岩村宣亜、内田洋一朗、寺嶋宏明、後藤 徹 局所治療後に門脈腫瘍栓を来した肝細胞癌の1例～手術の妥当性と適切な集学的治療法の選択～ 第51回日本肝癌研究会 2015/7/23 (神戸)
80. 後藤 徹、寺嶋宏明、内田洋一朗、松原弘侑、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、上田修吾、金澤旭宣 肝中央2区域切除での系統的縮小手術を目指した術前シミュレーションと術中ナビゲーション 第51回日本肝癌研究会 2015/7/23 (神戸)
81. 松原弘侑、内田洋一朗、寺嶋宏明、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、上田修吾、金澤旭宣 大腸癌肝転移症例に対する再肝切除の検討 第51回日本肝癌研究会 2015/7/23 (神戸)
82. 内田洋一朗、寺嶋宏明、松原弘侑、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、上田修吾、金澤旭宣、高 忠之、八隅秀二郎 肝内胆管癌に対する集学的治療戦略 第51回日本肝癌研究会 2015/7/23 (神戸)
83. 奥野将之、波多野悦朗、笠井洋祐、西尾太宏、瀬尾 智、田浦康二郎、安近健太郎、新田隆士、森 章、岡島英明、海道利実、上本伸二 The liver-first approach for patients with initially unresectable and not optimally resectable synchronous colorectal liver metastases 第51回日本肝癌研究会 2015/7/23 (神戸)
84. 松原弘侑、金澤旭宣、後藤 徹、岩村宣亜、井上善景、吉富摩美、内田洋一朗、飯田 拓、上田修吾、寺嶋宏明 直腸癌手術におけるRPSと教育との両立 4th Reduced Port Surgery Forum 2015/7/31 (秋田)
85. 寺嶋宏明、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、内田洋一朗、上田修吾、森 章、金澤旭宣 膵頭十二指腸切除における短期治療成績向上への取り組み：手術手技や周術期管理における新規対策導入と標準化の意義 第42回日本膵切研究会 2015/8/28 (大阪)
86. 内田洋一朗、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 同時性多発浸潤性膵管癌の検討 第42回日本膵切研究会 2015/8/28 (大阪)
87. 後藤 徹、内田洋一朗、大野 龍、松原弘侑、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 膵癌に対する血行再建を伴う膵頭十二指腸切除の治療成績の検討 第42回日本膵切研究会 2015/8/28 (大阪)
88. 松原弘侑、内田洋一朗、寺嶋宏明、大野 龍、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣 膵体尾部切除術における膵切離法と膵液瘻の関連性の検討 第42回日本膵切研究会 2015/8/28 (大阪)
89. 内田洋一朗 ICCについてPICCテクニカルコース/ トレーニングセミナー2015/8/30 (東京)
90. 内田洋一朗 広範肝門部リンパ節転移を伴う胆嚢神経内分泌癌(NEC)に対する外科切除例 第16回京都肝臓外科セミナー 2015/9/12 (京都)
91. 内田洋一朗、寺嶋宏明、森 章、西村 聡、栗田 亮、八隅秀二郎 高度局所進行膵癌に対する術前化学放射線療法の治療成績と課題 第10回膵癌術前治療研究会 2015/9/19 (大宮)
92. 北嶋俊寛、海道利実、飯田 拓、八木真太郎、藤本康弘、小川晃平、森 章、岡島英明、上本伸二 成人生体肝移植の肝静脈流出障害についての検討 51回日本移植学会総会 2015/10/1 (熊本)
93. 奥村晋也、海道利実、八木真太郎、飯田 拓、藤本康弘、小川晃平、森 章、小川絵里、吉澤 淳、秦浩一郎、田浦康二郎、波多野悦朗、岡島英明、上本伸二 当院の肝移植における予後因子の検討 第51回日本移植学会総会 2015/10/1 (熊本)
94. 松原弘侑、大野 龍、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、内田洋一朗、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 当院における再肝切除症例の現状 第1回肝胆膵外科メルパルクフォーラム 2015/10/3 (京都)
95. Takehito Yamamoto, Kenta Inoguchi, Takeshi Morimoto, Satoshi Kaihara, Hiroaki Terajima Risk Factors and the Prevention of Incisional Surgical Site Infections in Patients with Colorectal Perforation American College of Gastroenterology Annual Meeting 2015

2015/10/19 (Honolulu, USA)

96. 上田修吾、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、内田洋一朗、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 CY1 胃癌に対する術前化学療法の意義 第 53 回日本癌治療学会学術集会 2015/10/29 (京都)
97. 金澤旭宣、山中竹春、山崎健太郎、山口研成、室 圭、池田正孝、楠本哲也、植竹宏之、佐藤武郎、加藤健志、仁科智裕、沖 英次、赤木 究、大橋靖雄、吉野孝之 StageII/III 結腸癌の再発リスク予測としての Oncotype Dx Colon Cancer Assay の有用性 第 53 回日本癌治療学会学術集会 2015/10/29 (京都)
98. 大西 直、岡崎 智、大川 淳、豊川晃弘、濱田哲宏、福永 睦、金澤旭宣 Clip-test による 1-OHP 末梢神経障害の評価 第 53 回日本癌治療学会学術集会 2015/10/29 (京都)
99. 賀川義規、加藤健志、江見泰徳、室 圭、辻 晃仁、沖 英次、吉野孝之、山崎健太郎、谷口浩也、坂東英明、山口達郎、當山鉄男、山中竹春、向坂英樹、金澤旭宣 切除不能な進行再発大腸がんに対する初回治療としての FOLFOXIRI+bevacizumab 療法 第 53 回日本癌治療学会学術集会 2015/10/29 (京都)
100. 寺嶋宏明 術前シミュレーション導入により肝切除がどう変わったか? ~一般市中病院での経験から 第 11 回筑波大学バーチャル手術講演会 2015/10/30 (茨城)
101. 金澤旭宣 Stage III 結腸癌の集学的治療を考える 第 70 回日本大腸肛門病学会学術集会 2015/11/13 (名古屋)
102. 濱口桃香、内田洋一朗、松原弘侑、大野 龍、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 バリウム虫垂結石により発症した急性虫垂炎の一例 第 608 回大阪外科集談会 2015/11/14 (大阪)
103. Hirofumi Hirao, Yoichiro Uchida, Kentaro Kadono, Akira Yamauchi, Takeshi Watanabe, Hiroaki Terajima, Shinji Uemoto The role of T cell immunoglobulin mucin-3 and Galectin-9 pathway in liver ischemia reperfusion injury 14th Transplantation Science Symposium 2015 2015/11/11 (Lorne, Australia)
104. 内田洋一朗、大野 龍、後藤 徹、岡本拓也、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 当院における高度局所進行膵癌に対する治療戦略 第 77 回臨床外科学会 2015/11/26 (福岡)
105. 大野 龍、金澤旭宣、後藤 徹、岡本拓也、内田洋一朗、上田修吾、森 章、寺嶋宏明 閉塞性大腸癌に対する術前減圧の有用性と腹腔鏡手術の役割 第 77 回臨床外科学会 2015/11/26 (福岡)
106. 西脇修司 小腸穿孔を契機に診断に至った Type II enteropathy-associated T-cell lymphoma の 2 例 第 77 回臨床外科学会 2015/11/26 (福岡)
107. 岡田はるか、内田洋一朗、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 高齢者に対する膵頭十二指腸切除術の治療成績の検討 第 198 回近畿外科学会 2015/12/5 (大阪)
108. 松原弘侑、大野 龍、後藤徹、岡本拓也、上田修吾、内田洋一朗、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 膵体尾部切除術における膵切離法と膵液瘻の関連性の検討 平成 27 年度京都大学外科冬季研究会 2015/12/5 (京都)
109. 寺嶋宏明 若手外科医確保に向けて、関連施設は何をどうするべきか? ~交流センターへの期待~平成 27 年度京都大学外科冬季研究会 2015/12/5 (京都)
110. 山本健人、金澤旭宣、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、内田洋一朗、上田修吾、森 章、寺嶋宏明 下部直腸癌に対する Needle-Guided Laparoscopic Abdominal Perineal Resection 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
111. 内田洋一朗、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明 当院における腹腔鏡下膵体尾部切除術症例の現況 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)

112. 岡本拓也、金澤旭宣、松原弘侑、後藤 徹、山本健人、内田洋一郎、上田修吾、森 章、寺嶋宏明
直腸癌 DST 吻合に対する Air Enema 法による circular stapler 挿入の簡便化 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
113. 上田修吾、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、内田洋一郎、森 章、金澤旭宣、寺嶋宏明
当院における 75 歳以上胃癌患者に対する腹腔鏡補助下胃切除術の短期治療成績 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
114. 後藤 徹、金澤旭宣、松原弘侑、岡本拓也、山本健人、内田洋一郎、上田修吾、森 章、寺嶋宏明
腹腔鏡下手術初心者の助手の視点から考えるロボット補助大腸手術の標準化 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
115. 松原弘侑、後藤 徹、山本健人、内田洋一郎、上田修吾、森 章、金澤旭宣 腹腔鏡下低位前方切除 (LAR) における手技の定型化と Reduced Port Surgery (RPS) の両立 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
116. 中島準仁、河合俊明、馬場隆行、宮崎晋一、片山亜希子、西橋 悠、長濱維楽、山田翔平、金丸洋史、宗田 武、金澤旭宣、佐藤正人 当院でのロボット手術における臨床工学技士の関わり 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
117. 安達智洋、檜井孝夫、川口康夫、大段秀樹、金澤旭宣、中西正芳、久保義郎、伊藤雅昭、猪俣雅史、伴登宏行、八岡利昌、植木 隆、渡邊昌彦 高齢者における開腹と腹腔鏡手術の BMI による検討 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
118. 大谷 裕、山田敬教、梶谷真司、金澤旭宣、若月俊朗 横行結腸癌に直腸癌を合併した症例に対する腹腔鏡下結腸切除術 第 28 回日本内視鏡外科学会 2015/12/10 (大阪)
119. 内田洋一郎 当院における NST 活動の実際 -このような症例、あなたならどうしますか?- 和歌山県立医科大学附属病院 NST 大会 2015/12/10 (和歌山)
120. 内田洋一郎 手術手技ミニレクチャー 「CUSA」の使い方 第 43 回京大外科関連施設癌研究会 2016/1/15 (京都)
121. 内田洋一郎、寺嶋宏明、大野 龍、松原弘侑、後藤 徹、岡本拓也、山本健人、上田修吾、森 章、金澤旭宣 胆道再建を伴う肝切除における手術手技と治療成績 第 44 回近畿肝臓外科研究会 2016/2/6 (大阪)
122. 内田洋一郎 肝虚血再灌流障害における酸化ストレスと Galectin-9 の作用 第 12 回酸化ストレスと肝研究会 2016/2/13 (福岡)
123. Takehito Yamamoto, Akiyoshi Kanazawa, Ryu Ohno, Hiroyuki Matsubara, Toru Goto, Takuya Okamoto, Yoichiro Uchida, Shugo Ueda, Akira Mori, Hiroaki Terajima Usefulness of Needle-Guided Laparoscopic Abdominoperineal Resection for Low Rectal Cancer Society of American Gastrointestinal and Endoscopic Surgeons (SAGES) 2016 Meeting 2016/3/16 Boston

論文発表

消化器センター 消化器外科

1. 寺嶋宏明、飯田 拓、岩村宣重、内田洋一郎 肝門部 Glisson 鞘と広汎に接する肝細胞癌に対して中央二区域切除を施行した 1 例 手術 69(3), 315-19, 2015.
2. K Fujita, M Fujimoto, H Terajima and S Yazumi Education and imaging. Hepatology: Pancreatic lymphoepithelial cyst mimicking mucinous cystic neoplasm J Gastroen Hepatol 30 (2015) 235
3. Kageyama S, Ikeda H, Miyahara Y, Imai N, Ishihara M, Saito K, Sugino S, Ueda S, Ishikawa

T, Kokura S, Naota H, Ohishi K, Shiraishi T, Inoue N, Tanabe M, Kidokoro T, Yoshioka H, Tomura D, Nukaya I, Mineno J, Takesako K, Katayama N, Shiku H. Adoptive transfer of MAGE-A4 T-cell receptor gene transduced lymphocytes in patients with recurrent esophageal cancer Clin Cancer Res 21(10): 2268-77, 2015

4. 寺嶋宏明 総論：「道具」「京大式肝臓外科のすべて」、p. 70-p. 76、2015 年 4 月、最新医学社
5. 寺嶋宏明 総論：「CUSA+バイポーラ」「京大式肝臓外科のすべて」、p. 98-p. 103、2015 年 4 月、最新医学社
6. 寺嶋宏明 各論：「中央 2 区域切除」「京大式肝臓外科のすべて」、p. 176-p. 182、2015 年 4 月、最新医学社
7. 飯田 拓 各論：「前区域切除」「京大式肝臓外科のすべて」、p. 162-p. 169、2015 年 4 月、最新医学社
8. 森章（京大） 術前 術式選択 良性腫瘍 「京大式肝臓外科のすべて」、p. 40-p. 44、2015 年 4 月、最新医学社
9. 森章（京大） 術前 術式選択 移植ドナー 「京大式肝臓外科のすべて」、p. 46-p. 49、2015 年 4 月、最新医学社
10. 森章（京大）、小川晃平 各論 移植レシピエント 成人 「京大式肝臓外科のすべて」、p. 224-p. 231、2015 年 4 月、最新医学社
11. Mori A（京大）, Iida T, Iwasaki J, Ogawa K, Fujimoto Y, Uemura T, Hatano E, Okajima H, Kaido T, Uemoto S. Portal vein reconstruction in adult living donor liver transplantation for patients with portal vein thrombosis in single center experience. J Hepatobiliary Pancreat Sci 22(6): 467-74, 2015
12. Hammad A, Kaido T, Ogawa K, Fujimoto Y, Uemura T, Mori A, Hatano E, Okajima H, Uemoto S. Liver transplantation for advanced hepatocellular carcinoma in patients with Child-Pugh A and B. Surg Today 46(2): 248-254, 2015
13. Okumura S, Kaido T, Hamaguchi Y, Fujimoto Y, Masui T, Mizumoto M, Hammad A, Mori A, Takaori K, Uemoto S. Impact of preoperative quality as well as quantity of skeletal muscle on survival after resection of pancreatic cancer. Surgery 157(6): 1088-98, 2015
14. Kitajima T, Fujimoto Y, Hatano E, Nishida H, Ogawa K, Mori A, Okajima H, Kaido T, Nakamura A, Nagamatsu H, Uemoto S. Salvage living-donor liver transplantation for liver failure following definitive radiation therapy for recurrent hepatocellular carcinoma: a case report. Transplant Proc 47(3):804-8, 2015
15. Kaido T, Morita S, Tanaka S, Ogawa K, Mori A, Hatano E, Uemoto S. Long-Term Outcomes of Hepatic Resection versus Living Donor Liver Transplantation for Hepatocellular Carcinoma: A Propensity Score-Matching Study. Dis Markers 2015: 425926, 2015.
16. Kamo N, Kaido T, Hammad A, Ogawa K, Fujimoto Y, Uemura T, Mori A, Hatano E, Okajima H, Uemoto S. Impact of elderly donors for liver transplantation: A single-center experience. Liver Transpl. 21(5):591-8, 2015

17. H. Hirao, Y. Uchida, K. Kadono, H. Tanaka, T. Niki, Y. Yamauchi, K. Hata, T. Watanabe, H. Terajima, S. Uemoto. The protective function of galectin-9 in liver ischemia and reperfusion injury in mice. *Liver Transpl* 21(7):969-981, 2015.
18. E. Hatano, M. Okuno, K. Nakamura, T. Ishii, S. Seo, K. Taura, K. Yasuchika, T. Yazawa, M. Zaima, A. Kanazawa, H. Terajima, S. Kaihara, Y. Adachi, N. Inoue, K. Furumoto, D. Manaka, A. Tokka, H. Furuyama, K. Doi, T. Hirose, T. Horimatsu, S. Hasegawa, S. Matsumoto, Y. Sakai, S. Uemoto. Conversion to complete resection with mFOLFOX6 with bevacizumab or cetuximab based on K-ras status for unresectable colorectal liver metastasis (BECK study). *J Hepatobiliary Pancreat Sci* 22(8):634-45, 2015.
19. M. Kanai, E. Hatano, S. Kobayashi, Y. Fujiwara, S. Marubashi, A. Miyamoto, H. Shiomi, S. Kubo, S. Ikuta, H. Yanagimoto, H. Terajima, H. Ikoma, D. Sakai, Y. Kodama, S. Seo, S. Morita, T. Ajiki, H. Nagano, T. Ioka. A multi-institution phase II study of gemcitabine/cisplatin/S-1 (GCS) combination chemotherapy for patients with advanced biliary tract cancer (KHB0 1002) *Cancer Chemother Pharmacol*, 75(2): 293-300, 2015.
20. 山本健人 (神戸中央市民)、三木 明、岡田和幸、市川千宙、松岡亮介、上原慶一郎、貝原 聡、細谷 亮 消化管間葉系腫瘍の術後再発危険因子と modified Fletcher 分類によるリスク分類の有用性の検討 *日本消化器外科学会雑誌* 48(6), 73-480, 2015
21. Yamamoto T (神戸中央市民), Yagi S, Kita R, Masui H, Kinoshita H, Sakamoto Y, Okada K, Miki A, Kondo M, Hashida H, Kobayashi H, Uryuhara K, Kaihara S, Hosotani R Comparison between anatomical subsegmentectomy and non-anatomical partial resection for hepatocellular carcinoma located within a single subsegment: a single-center retrospective analysis. *Hepatogastroenterology* 138:39-43, 2015
22. 川本浩史、内田洋一郎、上田修吾、柳田宗之、寺嶋宏明 胃癌術後播種性骨髄癌症に対して組換えヒト可溶性トロンボモジュリン製剤が有効であった1例 *癌と化学療法* 42(3):363-365, 2015.
23. 飯田 拓、寺嶋宏明、内田洋一郎、上田修吾、金澤旭宣 当院での腹腔鏡下脾臓摘出術の検討 術後門脈血栓症の治療と予防について *臨床外科* 70(3): 340-343, 2015
24. 井上義景、金澤旭宣 特集「わかりやすい消化器癌治療のコンセンサス」 大腸癌の術前・術後補助化学療法 *消化器外科* p. 649-653 2015年4月臨時増刊号 へるす出版
25. Yamamoto T (神戸中央市民), Kita R, Masui H, Kinoshita H, Sakamoto Y, Okada K, Komori J, Miki A, Kondo M, Hashida H, Kobayashi H, Uryuhara K, Kaihara S, Hosotani R Prediction of mortality in patients with colorectal perforation based on routinely available parameters: a retrospective study *World J Emerg Surg* 10:24, 2015 Jun 25 (Open access)
26. Masahiko Kinoshita, Shoji Kubo, Yasuni Nakanuma, Yasunori Sato, Shigekazu Takemura, Shogo Tanaka, Genya Hamano, Tokuji Ito, Hiroaki Terajima, Terumasa Yamada, Shoji Nakamori, Akira Arimoto, Masahiro Fujikawa, Yasuhiko Sugawara, Takatsugu Yamamoto, Makoto Abue, Kei Nakagawa, Michiaki Unno, Toru Mizuguchi, Kenji Takenaka, Ken Shirabe, Toshihiko Shibata Pathological spectrum of bile duct lesions from chronic bile duct injury to invasive

cholangiocarcinoma corresponding to bile duct imaging findings of occupational cholangiocarcinoma J Hepatobiliary Pancreat Sci, 23(2): 92-101, 2015

27. 藤川貴久、吉村玄浩、寺嶋宏明、間中 大、岡部 寛、田中 明 消化器外科・一般外科領域における抗血栓薬服用患者の周術期管理の実態分析 京大外科関連施設癌研究会アンケート調査から 日本外科学会雑誌 116 巻 5 号 Page334-339, 2015.
28. 川本浩史、飯田 拓、戸田 怜、野村明成、寺嶋宏明 急激な転帰をとった S 状結腸穿孔術後皮膚型ムコール症の 1 例 日本臨床外科学会雑誌 76 巻 8 号 Page1969-1973, 2015.
29. Nishio T, Hatano E, Sakurai T, Taura K, Okuno M, Kasai Y, Seo S, Yasuchika K, Mori A, Kaido T, Uemoto S. Impact of Hepatic Steatosis on Disease-Free Survival in Patients with Non-B Non-C Hepatocellular Carcinoma Undergoing Hepatic Resection. Ann Surg Oncol. Jul;22(7):2226-34, 2015.
30. Uemoto S, Ozawa K, Kaido T, Mori A, Fuimoto Y, Ogawa K. Early Coupled Upregulation of IL-12 Receptor Beta-1 in CD8+ Central Memory and Effector T Cells for Better Clinical Outcomes in Liver Transplant Recipients. Clin Exp Immunol. Aug;181(2):373-84, 2015.
31. Hamaguchi Y, Kaido T, Okumura S, Ito T, Fujimoto Y, Ogawa K, Mori A, Hammad A, Hatano E, Uemoto S. Preoperative intramuscular adipose tissue content is a novel prognostic predictor after hepatectomy for hepatocellular carcinoma. J Hepatobiliary Pancreat Sci. Jun;22(6):475-85, 2015.
32. Okuno M, Hatano E, Kasai Y, Nishio T, Seo S, Taura K, Yasuchika K, Nitta T, Mori A, Okajima H, Kaido T, Hasegawa S, Matsumoto S, Sakai Y, Uemoto S Feasibility of the liver-first approach for patients with initially unresectable and not optimally resectable synchronous colorectal liver metastases. Surg Today 2015 Aug 28. [Epub ahead of print]
33. Yamamoto M, Takakura S, Iinuma Y, Hotta G, Matsumura Y, Matsushima A, Nagao M, Ogawa K, Fujimoto Y, Mori A, Ogura Y, Kaido T, Uemoto S. Changes in Surgical Site Infections after Living Donor Liver Transplantation. PLoS One. 2015 Aug 31;10(8):e0136559.
34. Uemoto S, Ozawa K, Kaido T, Mori A, Fujimoto Y. Advantage of tacrolimus/mycophenolate mofetil regimen for cytotoxic T cell-mediated defense and its inhibition by additive steroid administration in high riskful liver transplant recipients. Clin Exp Immunol. 2015 Nov 11. [Epub ahead of print]
35. Hamaguchi Y, Mori A, Uemura T, Ogawa K, Fujimoto Y, Okajima H, Kaido T, Uemoto S. Incidence and risk factors for herpes zoster in patients undergoing liver transplantation. Transpl Infect Dis. Oct;17(5):671-8, 2015.
36. 北嶋俊寛、藤本康弘、波多野悦朗、西田久史、小川晃平、森 章、岡島英明、海道利実、中村 晶、永松洋明、上本伸二 進行肝細胞癌に対する根治的放射線療法後の肝不全に対し生体肝移植を施行した 1 例 肝臓クリニカルアップデート(2189-4469)1 巻 1 号 Page125-130, 2015.
37. M. Kinoshita, S. Kubo, Y. Nakanuma, Y. Sato, S. Takemura, S. Tanaka, G. Hamano, T. Ito, H. Terajima, T. Yamada, S. Nakamori, A. Arimoto, M. Fujikawa, Y. Sugawara, T. Yamamoto,

- M. Abue, K. Nakagawa, M. Unno, T. Mizuguchi, K. Takenaka, K. Shirabe, T. Shibata. Pathological spectrum of bile duct lesions from chronic bile duct injury to invasive cholangiocarcinoma corresponding to bile duct imaging findings of occupational cholangiocarcinoma. *J Hepatobiliary Pancreat Sci*, 23(2): 92-101, 2015.
38. Ueno N, Shimizu A, Kanai M, Iwaya Y, Ueda S, Nakayama J, Seo M. Enhanced Expression of Fibroblast Growth Factor Receptor 3 IIIc Promotes Human Esophageal Carcinoma Cell Proliferation. *J Histochem Cytochem*. 64(1):7-17, 2015
 39. 内田 洋一朗 免疫寛容誘導による肝虚血再灌流障害の軽減に関する検討 上原記念生命科学財団 研究報告集 29:180, 2015
 40. Okabe H, Hata H, Ueda S, Zaima M, Tokuka A, Yoshimura T, Ota S, Kinjo Y, Yoshimura K, Sakai Y; Kyoto University Surgical Oncology Group (KUSOG). A phase II study of neoadjuvant chemotherapy with S-1 and cisplatin for stage III gastric cancer: KUGC03. *J Surg Oncol*. 113(1):36-41, 2015.
 41. Takamichi Ishii, Etsuro Hatano, Hiroaki Furuyama, Dai Manaka, Hiroaki Terajima, and Shinji Uemoto Preventive measures for postoperative bile leakage after central hepatectomy: A multicenter, prospective, observational study of 101 patients *World J Surg* 2016 Feb 24. [Epub ahead of print]
 42. Yamamoto T (神戸中央市民), Morimoto T, Kita R, Masui H, Kinoshita H, Sakamoto Y, Okada K, Komori J, Miki A, Kondo M, Hashida H, Kobayashi H, Uryuhara K, Kaihara S, Hosotani R The preventive surgical site infection bundle in patients with colorectal perforation *BMC Surg*. 2015, 15:128